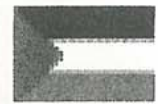


著者が語るパレスチナ

— インティファダの女たち —



パレスチナに通い始めて 20 年になります。パレスチナで起きていることは同じ地球上で起きていること、決して遠い世界のことでありません。

私が現地に行って気がついたのは、彼らの願いは、私たちと同じように仕事をし、勉強をし、家庭を持つ、人間として当たり前の、普通の生活をしたいということでした。

私を家族の一員のようにいつも暖かくもてなしてくれる、明るく、人情深い、パレスチナの人たちに惹かれて通い続けてきました。そんな人たちのことがお話できたらと思います。

'10.03.08

古居みずえ



- ◆ お話 : **古居みずえ**さん(フオトジャーナリスト・島根県出身)
著書「インティファダの女たち」(彩流社)・写真集「パレスチナ瓦礫の中の女たち」(岩波書店)

と き:2010 年 **4月18日(日)** 午後 **2 時~4 時**

- ◆ ところ:島根県立図書館 集会室

- ◆ 主催:古居みずえ故郷の会

- ◆ お問い合わせ:090-3742-0632(入井) mail : iriishin@fine.ocn.ne.jp

0852-32-4181(田中) 勝手連 <http://www31.ocn.ne.jp/~pease/hurui1.htm>

無料!